



基本理念「心のかよう医療を行い、信頼される病院」

かわせみ

R6 年度
秋号
VOL.62



◆小児科のご紹介

◆CPTのご紹介

◆ひら10^{Ten}フェスのご案内

◆新任及び退職医師のお知らせ



ご挨拶

宮垣 純一（みやがき じゅんいち）
病院事業管理者

平成26(2014)年9月22日に新病院が開院して今年で10年目を迎えました。11月9日には「ひら10(TEN)フェス」と名付けた記念イベントを実施します。当院では、コロナ渦が始まった令和2年度から3年以上にわたり、職員に対して医療従事者としてのモラルを守ること、ストレートに言えば行動制限を求めてきました。これにより、感染防止やクラスターの発生抑制につながった一方で、職員同士のつながりが薄れてきたように感じていました。そこで10周年をきっかけに、市民だけでなく職員も楽しめるような催しができれば職員相互のつながりも深まるのではとの思いから、医師、コメディカルなど多職種で実行委員会をつくり、企画を練ってもらいました。比較的若いメンバーが選ばれたこともあり会議は毎回想像以上に盛り上がり、多くのアイデアが出されるとともに、職員同士のコミュニケーションの醸成にもつながっていると感じています。当日は、健康セミナーといった大人向けのプログラムだけではなく、子ども向けの手術室ツアーや調剤体験なども用意しており、医療に興味を持ってもらうきっかけにもなればと考えています。ぜひ、わずかな時間でも見学に来ていただければ幸いです。

小児科 のご紹介



岡空 圭輔
おかそら けいすけ
小児科 主任部長

Dr. Okasora



4階 西
スタッフステーション



北河内地域の医療圏で唯一365日24時間体制の2次救急医療を行っています

市立ひらかた病院小児科ではレジデント4人を含め9人の小児科医が常勤し、地域に根ざす医療を目指し日々取り組んでいます。

北河内地域の医療圏で唯一365日24時間体制の2次救急医療を行っている医療機関です。主に紹介患者を含む救急診療をベースにした急性疾患の総合診療を行うとともに、地域の基幹病院としての専門性の高い診療の提供心掛けています。

救急疾患としては熱性けいれん、急性脳炎、脳症、重症感染症、気管支喘息重積発作、その他緊急の対応を要する急性疾患が多く、

迅速で適切な医療を常に心掛けて対応しています。さらに、障害児や成人した後の障害者の方々に対し地域の療育、福祉施設などと連携を取りながら診療を行い、またネグレクトを含む子どもの虐待に関しても枚方市子ども総合相談センターや大阪府中央子ども家庭センター等とも連携を取りながら対応しています。その他、専門性を持った医療提供を必要とする慢性疾患の患者さんも多く、多くの慢性疾患患者のフォローアップを一部大阪医科薬科大学の先生方の支援のもとで行っています。



本年9月より小児病棟が再開することになりました

一方で2020年1月に日本で最初の新型コロナウイルス患者が確認されて以来、小児疾患、特に小児の感染症の状況は大きく影響を受け一時期入院患者は激減し、新型コロナウイルス対応を含めた病院運営上の都合もあり現在小児科病棟は閉鎖され、他病棟を間借りする形でのケアを行っています。その後新型コロナウイルスの感染状況も変化し、その扱いも令和5年5月8日から「5類感染症」に位置づけることとなりました。再び新型コロナウイルス

感染以外の感染症を含めた小児疾患が増加し下記表に示すように入院患者数や救急搬送患者数、北河内夜間救急からの紹介患者数はコロナ禍以前の数に戻っています。

このような環境の中で、北河内医療圏における当科の役割は重要であり、本年9月より小児病棟が再開することになりました。

より充実した医療を提供できるよう各スタッフとともに今後も取り組んでいきたいと思ひます。

患者数	入院患者数	外来患者数 ※救急を含む	救急搬送患者数 ()内は入院患者数	北河内夜間救急より紹介 ()内は入院患者数
令和2年度	5,630名	13,561名	758(294)名	102(91)名
令和3年度	7,757名	16,218名	1,150(350)名	173(135)名
令和4年度	9,006名	17,270名	1,860(454)名	182(137)名
令和5年度	11,235名	16,402名	1,845(484)名	248(179)名



CPTのご紹介 —— 白数 明彦 小児科 部長

CPT(Child Protection Team)とは、子ども虐待院内対策チームのことで、虐待を受けている子どもを早期に発見し、組織的に支援するチームです。当院では、医療安全委員会の下部組織としてCPTを設置し、小児科医、看護師、ソーシャルワーカーを中心に構成しています。

虐待の早期発見は、保護者を罰することが目的ではありません。子どもの発育に悪影響を及ぼす不適切な養育(マルトリートメント)の背景にあるさまざまな問題に耳を傾け、支援を届けることが目的であり、私たちは、個々の事例に応じた家庭支援を重視して活動しています。

定例会議での事例の振り返りや、事例のデータベース化、

院内マニュアルの作成、職員研修なども行っており、何か気になることがあれば気軽に相談できる環境を作っています。また、枚方市子どもの育ち見守り連携会議にも参加し、地域の関連機関と顔の見える関係性を大切にしています。

子どもの安全、事故防止に関する活動も行っており、デジタルサイネージや、ポスターの掲示、無料冊子の配布など、受診された患者の皆様へ事故防止に関する様々な情報が提供できるように心がけています。

マルトリートメントの防止は社会全体で取り組むべき重要な課題です。判断に迷う事例などがありましたら、遠慮なく当院へご相談下さい。

事故防止啓発ポスター



● 救急外来



● 小児科外来



● 4東病棟

デジタルサイネージの活用



冊子の配布



● 小児科外来

ひら10フェスのご案内

当院は、9月22日に新病院が開院し10周年を迎えます。

このことを祝賀する記念イベント「ひら10フェス」を、令和6年11月9日(土)に開催いたします。

記念講演や健康セミナー、手術室ツアーやアトラクションなど楽しいイベントを企画しております。

当日はぜひ会場へお越しいただき、楽しい時間をお過ごしください!

お問い合わせ先

市立ひらかた病院 総務課
TEL. 072-847-2821 FAX. 072-847-2825

詳細はひら10フェスの
チラシにてご確認ください。

日時

2024年 **11月9日** 土
10:00~15:30

**参加
無料**



新任医師のご紹介 >>> 小嶋 祥太 (こじま しょうた)

眼科 令和6年8月1日着任
診療局次長 兼 眼科主任部長



小嶋 祥太
(こじま しょうた)
診療局次長 兼
眼科主任部長

はじめまして、眼科の小嶋祥太(こじましょうた)と申します。大阪医科薬科大学病院、協立病院、北摂総合病院を経て、再び大阪医科薬科大学病院及び大阪医科薬科大学三島南病院で20年間勤務した後に今回、市立ひらかた病院に着任いたしました。

専門は緑内障で、多くの薬物および手術治療を行ってきたので、その経験を当病院でも活かせればと思います。また非常に多くの白内障手術も執刀しており、こちらに関しても貢献したいと考えております。

地域の先生方との連携も密に行っていきたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

7月末をもって退職いたしました。ありがとうございました。

眼科 向井 規子

登録医療機関のご案内

当院と連携している先生をご紹介します

先生
教えてください！

すこやか小児科

開業の経緯

当院は、初代院長が昭和62年に「大林小児科」として開院し、平成9年に「大林小国小児科」と改称、平成15年に現在の「すこやか小児科」になりました。当時の院長の小国先生からお誘いを受け平成26年からお世話になっており、令和2年に院長を拝命いたしました。

患者さんへのアピールポイント

待ち時間をできるだけ短くするために、二人の医師が同時に診察する「2診制」を導入しています（一部の診察時間は一人診療です）。

開院当初から診察の時はネクタイ、あるいは白衣を着用したフォーマルなスタイルを継承しております。これは地域の方にとって身近な存在でありつつも、皆さんに敬意を持って診療に臨みたいとの思いからです。

また、待合室に専任のスタッフを配置し、保護者の方・お子さんとの信頼関係を大切にしたい対応を心がけておりますので、お困りのことがありましたら遠慮なくご相談ください。

趣味

学生時代はずっとサッカーをやっていました。
最近、芝刈りをしながら小さいボールを追いかけるスポーツを始めました。



藤原 亨 先生



住 所 枚方市長尾西町1丁目20-10

電話番号 072-850-2117

診療科 小児科・アレルギー科

玉村歯科医院

開業の経緯

幅広い年齢層の方々の生涯にわたる健康に末長く寄り添ってサポートしていきたいと思い、ご縁をいただいて枚方市で2008年3月に開業いたしました。おかげさまで16周年を迎えることができました。

患者さんへのアピールポイント

当院では一般歯科、歯周病、入れ歯、矯正、インプラント、睡眠歯科（無呼吸・いびき治療）など、幅広く診療を行っております。

患者様の抱えておられるお口の中の症状、悩み、不安は一人一人によって本当に様々です。まずはお話をしっかりと聞かせていただき、治療に取り掛かってまいります。また、治療方法も決して一つということはないので、可能な選択肢をご提案し、ご納得いただいたうえで進めていきます。

趣味

テニス、音楽鑑賞。最近は料理を始め、まだまだ初心者ですが、お口の健康につながる食生活を患者様へお伝えできれば幸いです。



玉村 忠嗣 先生



住 所 枚方市伊加賀北町7-41

電話番号 072-861-5454

診療科 歯科